

白井地区が農業農村整備優良地区コンクール 「農村整備局長賞」受賞

この度、平成17年度農業農村整備優良地区コンクールの農村振興整備部門で白井地区が「農村振興局長賞」を受賞しました。

白井地区は畑地帯総合整備事業や農村総合整備事業、里地棚田保全整備事業などで整備された農地、土地改良施設を地域の財産として有効に活用し、農業の振興を図るとともに、土地改良施設「大町大池」と連携する公園を整備し、法斜面を利用した景観づくりや周辺の山に群生する「藤」を活用した公園づくりの計画策定から実施に至るまで地域ぐるみで積極的に参加し、個性ある公園づくりと地域づくりに取り組まれました。この公園管理運営は白井地区住民で組織する大町公園管理組合が行い、平成12年からは「藤まつり」を開催されています。この「藤まつり」には訪れる人も年々増加し、近年では2〜3万人が訪れています。また、都市住民との交流も盛んで、都市住民を「ふるさとむら会員」として受け入れ、年に4〜5回、藤の剪定や「藤まつり」の支援などを通して交流を図っておられます。これらの取り組みが評価され、この度の受賞となりました。



▶3月28日、「日本青年館」(東京都)で表彰式が行なわれました。

ちやすりん
ご
よろしくお願
いします。



南但馬歴史・文化ミュージアム中核交流拠点のイメージキャラクターの愛称が決まりました。

全国の169人の方から応募があり、317点の作品の中から南但馬歴史・文化ミュージアム推進協議会による厳正な審査の結果、中島泰成さん(養父市)の作品「ちやすりん」が最優秀賞に選ばれました。親しみやすく、可愛らしい響きが決定の理由となりました。

今後、茶すり山古墳や道の駅但馬のまほろば周辺一帯のイメージキャラクターとして、可愛がっていただきますようお願いいたします。

●問い合わせ 企画政策課 672 - 6110



我が家のあひとる



りくと
戸田陸斗くん(1歳)(立脇)

保護者：戸田辰也さん・ひとみさん

暖かくなり家中をハイハイして動き回って遊んでいます。

元気で明るい子に育ってネ!!



但馬Style

—今日・10人の視点—

●会期 5月3日(祝・水)～6月25日(日)

●会場 県立円山川公苑美術館 [開館時間9:00～17:00(最終日は16:00まで) 休館＝月曜日]

但馬地方特有の風土や、そこでの暮らしを背景に生まれてきた作品や、この地に魅力を感じ、安住の地に決めた作家たちの作品を通して、この但馬で表現することの意味や、地域性もたらす美しさなどを考えてみようとするものです。今回は、但馬でそれぞれ独自のStyle(様式)を持つ10人の作家の視点を紹介します。

◆出展予定作家(敬称略50音順) KEiKO・萬桂(豊岡市)、竹村一博(豊岡市)、椿野浩二(朝来市)、内藤絹子(朝来市)、長岡国人(朝来市)、藤本イサム(朝来市)、藤原正和(養父市)、松田一戯(養父市)、密 裕快(養父市)、わださちこ(養父市)

●観覧料 大人350円 小中学生150円 ※20人以上の団体割引・身障者割引あり。ココロンカード利用可。

●問い合わせ 県立円山川公苑 〒669 - 6123 豊岡市小島1163 TEL 0796 - 28 - 3085